

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2017年日本陸上競技連盟競技規則並びに大会規定により運営する。
2. 得点は1位8点～8位1点とする。
3. 招集について
 - (1) 選手は出場種目の招集開始時刻には必ず招集所(第4コーナー外側)にいること。
 - (2) 競技者係の指示に従い、ナンバーカード、腰ナンバーカード、スパイクシューズ等の点検を受けること。(トラック種目出場者は、招集開始時刻までに自分のレーンナンバーを確認して、右腰に腰ナンバーカードをつけておくこと)
 - (3) 代理人は認めないが、同時刻にリレーに出場する選手は代理人をもって招集に応じ、代理人はその旨を競技者係に申し出ること。また、競技については本人が審判員に申し出ること。
 - (4) 招集完了時刻に遅れた場合は出場する意志がないものとみなして処理する。なお、欠場する場合は必ず事前に競技者係に申し出ること。
 - (5) 招集時刻は下記による。

	開始時刻	完了時刻
トラック	30分前	20分前
フィールド	50分前	40分前
	棒高跳 70分前	棒高跳 60分前
4×100mRオーダー提出〆切時刻(男女共)		8:45
4×400mRオーダー提出〆切時刻(男女共)		14:00

- (6) リレー競技については男女とも、オーダー用紙を上記時刻までに競技者係に提出すること。特にリレーメンバー以外から起用する場合は必要事項を忘れずに記載すること。
4. レーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
5. やりの検査は100mスタート付近の倉庫前にて、競技開始1時間前に行う。
6. 5000mは19分00秒、3000mは13分00秒、5000mWは37分でそのレースを終了する場合がある。
7. 5000mWと、100mH、110mHは並行して行う。

8. フィールド競技について

(1) 跳躍・投てき競技（走高跳、棒高跳を除く）ともに3回試技とし、計測ラインを設定する場合がある。

(2) 三段跳の踏切板は、女子9m、男子11mとする。

(3) バーのあげ方は次の通りとする。

(練習)

走高跳	男	155	160	165	170	175	180	183	186…以上3cmずつ	
	女	120	125	130	135	140	145	150	155	158…以上3cmずつ
棒高跳	男	280	300	320	340	360	370	380	390…以上10cmずつ	
	女	180	200	220	240	250	260	270	280…以上10cmずつ	

(4) 円盤投・ハンマー投は補助競技場で行う。

9. 顧問の引率、審判なき場合は出場できない。事前に確認されている時間に集合のこと。

10. 棒高跳のポール・やりの他は競技場備え付けの用具を使用のこと。

11. テントの設置は、メインスタンド大屋根前を全面禁止とする。ただし、横断幕は芝スタンド後方フェンスのみとし、テントは芝スタンド全面可とする。

12. 投てき競技の練習は招集終了後、投てき場で行うので各自で行わないこと。

13. 各種目6位まで、男女別総合6位まで表彰する。ただし、表彰式は総合優勝校のみ行う。また、男女最優秀選手各1名を表彰する。

14. スパイクのピンは9mm以下とする。ただし、走高跳とやり投においては12mm以下とする。

15. その他必要事項が生じたときは、その都度協議し連絡する。